



# 認知症と食事

認知症が進むと食事の場面で、自ら食べ始めることができない状況や、最後まで食事が食べられずに他に注意が逸れてしまうことがあります。その他、むせるなど食べることに介助や促しが必要な場合があるのではないのでしょうか？

また、安易に食事を介助すると、認知症の人は自ら食べる意欲を失い、自分で食事を摂取することが難しくなり、栄養が取れなければ身体に状況に影響し健康の管理が困難になることもあります。

食べることの機能と意義を考え生活を支える視点から、どのようにしたらいいか考えてみませんか？当日は介護食の試食もあります。

日時：平成27年10月4日（日）13:00～

講師：かながわ食・栄養ケアサービス研究会  
 事務局長 山本 明廣氏  
 管理栄養士 尾崎 典子氏

場所：小田原市生涯学習センターけやき 調理実習室  
 小田原市荻窪 300 番地 TEL 0465-35-5300

\*東海道本線小田原駅西口 徒歩 15 分  
 伊豆箱根鉄道大雄山線 井細田駅 徒歩 15 分  
 小田急小田原線 足柄駅 徒歩 15 分

参加費：1,000円（会員 500円）

定員：40名

申込締切：平成27年9月16日（水）

申込方法：下記の用紙に記入の上、FAXでお申込ください。

問合せ先：神奈川県介護福祉士会 事務局

横浜市中区海岸通4-23 マリンビル305

TEL 045-319-6687



F A X 0 4 5 - 2 2 2 - 6 6 7 6

氏名	該当するほうに○をつけてください	
	1. 会員 (14-	) 2. 会員外
住所	〒	
連絡先	TEL :	